

科目区分	専門教育科目	科目名	うたと表現		科目コード	17Y320	担当者	中澤 伸元			
対象学生	幼児教育学科1年生	学期区分	前期	単位数	1	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
保育者としての必要な技術、知識を理解し、身に付ける。 音程、発声法、呼吸法、表現法、拍子、リズム						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力		3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	発声の技術を身に付ける。自信が生まれる。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
2.	発声技術を理解した表現法を身に付ける。信用信頼感を見に付ける。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
3.	リズムの正確な表現する。作曲家の狙いを正確に表現する。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
4.	音程を正確に表現する。技術力、感動力を身に付けるようにする。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
5.	拍子感を身に付ける。2, 3, 4, 6拍子などの音楽性を身に付ける。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
授業方法						成績評価の方法と割合					
拍子感、リズム感、音程などを身に付けながら子供の歌を歌い、表現の大切さを身に付ける。 作曲家の狙いを理解しながら時には分析し、曲を自分のことのように理解し、演奏できるようにする。						実技試験（80%） 受講態度（20%）					
準備学修						課題等への対応					
保育者として必ず毎日行うことは、自分のレベルに合った拍子感のの訓練10分、リズム感の訓練10分、音程訓練10分は毎日必要である。授業で学んだ事は必ず復習しておくこと。						課題、レポート、実技などはその都度評価し、アドバイスを行う。					
授業計画											
第1回	保育士として必要な何を学ぶかの授業計画についての説明と日々の勉強法。「できるの歌」「できたの歌」は毎週歌う。										
第2回	呼吸法（腹式、胸式呼吸の違い）、発声法、共鳴学（ペットボトル、割りばしなどを使って指導） 1度2度音程訓練と、4, 8分音符の歌い方 こどものうた 30, 31										
第3回	基本的技術である呼吸法、発声法、拍子感、リズム感、音程 2, 4拍子、4, 8分音符、2度音程 こどものうた 30, 31の復習										
第4回	呼吸法、発声法、拍子感、リズム感（スキップ訓練）、音程 3拍子・4, 8分音符に付点訓練・3度音程訓練・ こどものうた 48, 52										
第5回	呼吸法、発声法（高い声の出し方）、拍子感、リズム感、音程 2, 3, 4拍子・付点の曲スキップのリズム感の徹底 スキップ曲 こどもうた 28, 48, 58の表現訓練										
第6回	呼吸法、発声法（低い声の出し方）、拍子感、リズム感、音程 2, 3, 4拍子 こどものうた復習と新しい歌65, 74, 97										
第7回	呼吸法、発声法（高い声、低い声の出し方）、拍子感、リズム感、音程 2, 3, 4拍子の理解テスト、拍子感覚を磨く こどものうた 65, 74, 97										
第8回	呼吸法、発声法（中間音の出し方）、拍子感、リズム感、音程 3度音程までの新曲テスト こどものうた 135, 145										
第9回	呼吸法、発声法（中間音の出し方）、拍子感、リズム感、音程 4度音程+今までの音程 こどものうた 150										
第10回	呼吸法、発声法、拍子感、リズム感、音程 リズムテスト、4, 5度音程+今までの音程 こどものうた 162										
第11回	呼吸法、発声法、拍子感、リズム感、音程 5, 6度音程+今までの音程 こどものうた 163										
第12回	呼吸法、発声法、拍子感、リズム感、音程 6, 7度音程+今までの音程 こどものうた 181										
第13回	呼吸法、発声法、拍子感、リズム感、音程 8度音程 こどものうた 195										
第14回	呼吸法、発声法、拍子感、リズム感、音程 こどものうた 196										
第15回	呼吸法、発声法、拍子感、リズム感、音程 総合訓練 こどものうた 230 「できたの歌」										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
こどものうた200（チャイルド本社 小林美実編） コールユーブンゲン全音						本気で楽しんでください。「私はできる！」					